

お友達を招待して…

♪にじのおこうに♪ ♪かたつむり♪
そら組が披露した合唱曲です。



6月20日、小さなお友達を招待して自主「音楽会」の開催。

歌うことが大好きな子どもたちの気持ちを大切にしたいと考えていた担任。「自分たちの歌声を誰かに聞いてもらいたい。」と思っていた園児。その思いが一致して第1回音楽会の実施につながりました。

この日に向け、楽しみながら練習に取り組むとともに、ポスターを作製し、招待状として園内に掲示しました。



そら組さん、上手だね。あんなに歌えるといいなあ…。

たくさんの人前で歌えたことや自主開催が自信につながったそら組の子どもたち。その後、日々の歌の練習にも熱心に取り組んでいます。

一方、小さな子供たちにとっては、「お兄さん・お姉さんみたいに歌いたい！」と憧れになったようです。

第2回目があるかもしれません…。今から楽しみです。

身近な自然とのふれ合い



6月8日、うみ組が雨の中、園庭を散策。担任曰く。「雨の日ならではの発見がありました。大人には当たり前でも、子どもにとっては新鮮なことのようです。例えば、次のような発見です。」

- ① 地面を足で踏みしめた後、くつ型の下から水がしみ出てくる。
- ② 穴の開いている所に雨水が溜まり、深さがそれぞれ違っている。
- ③ 雨だれが落ちた下には、穴ができる。



上の写真は、同じうみ組が「どろんこ遊び」に挑戦したものです。ここでも様々な発見がありました。子どもの感動が最も大きかったのは、「さらさらした砂ではできないおにぎりやプリン、トンネルも水を混ぜると作れる。」ということだそうです。

「身近な自然の中には、子どもにとって多くの学びや発見があります。私は、今回のような体験をできるだけさせてあげたいと思っています。」

今回、両体験を通して担任の思いが伝わったようです。

【おひさまクイズ】

おひさまこどもの副園長の名前は、次のどれでしょうか？

① 森 晃平

② 林 晃平

③ 木 晃平

(紙面のどこかに答えがあります。)

第1回保護者保育参観 (6月26・27日)



笑顔のはな組さん。



お父さん、お母さんに見守られて、張り切っているにし組さん。



たくさんの方々の前で、いつも以上にバルーンを楽しむ組さん。



2日間のご参観ありがとうございました。本年度から年度初めの保護者参観を新設し、お子様が園生活になじんできている様子をご覧いただきたいと企画しました。子どもたちの笑顔が見られて何よりです。

【おひさまクイズの答え】 正解は①です。園児たちは、「晃平先生」と、親しみを込めて呼んでいます。